



魚津市イメージキャラクター

ミラたん

魚津市プレスリリース 平成29年5月31日

「第68回全国植樹祭」を終えて

第68回全国植樹祭は、天候皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、また県内外から多くの方々のご出席の下、平成29年5月28日（日）に桃山運動公園を式典会場として開催されました。

※詳細については、別添資料参照

担当部署

魚津市全国植樹祭推進室（魚津市農林水産課内）

電話 0765-23-1036 F A X 0765-23-1053

e-mail norinsuisan@city.uozu.toyama.jp

《第68回全国植樹祭を終えて》

第68回全国植樹祭は、天候皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、また県内外から多くの方々のご出席の下、平成29年5月28日（日）に桃山運動公園を式典会場として開催された。

式典は、開催理念の“森づくりと海づくりを一体的にとらえ、豊かな自然を守り育てる県民の活発な実践活動や富山県の多くの魅力を全国に発信し、緑あふれる自然といきいきと人が輝くふるさとを未来へつなぐ”を表現した様々な演出がなされ、参加者に感動を与えるとともに緑化活動の更なる取組みの決意を新たにしたものである。

また、植樹祭の開催に際し多数の魚津市民が協力、参加し、植樹祭を大いに盛り上げたところである。

○開催概要

- ・日 時 平成29年5月28日（日）
- ・式典会場 魚津桃山運動公園 招待者 4,200人（内県外：1,120人 内魚津泊：213人）
出演者 3,300人 計 7,500人
- ・植樹会場 魚津桃山運動公園 1,700人参加 3,000本植樹
魚津市三ヶ地内 1,000人参加 3,000本植樹
- ・サテライト会場 海の駅「蟹気楼」 3,000人

○魚津市民の植樹祭への参加、協力

＝式典への参加＝

- ・天皇皇后両陛下のお手植え、お手播きの介添え：花とみどりの少年団
松倉小学校、清流小学校の児童 16名
- ・大会テーマのアピール：「14歳の挑戦」メッセージ：東部中学校、西部中学校の生徒 2名
- ・エピローグでのせり込み蝶六実演：せり込み蝶六保存会 22名、市内小学校の児童 124名

＝おもてなし広場ステージへの参加・出演＝

- ・魚津市消防団消防音楽隊 35名
- ・よっしゃ来いCHOUROKU（9POWER） 9名
- ・魚津蟹気楼太鼓 8名

＝会場設営などの協力＝

- ・ウェルカムボードの設置：市内全小学校の児童 2,000人が協力
- ・たてもんの展示：式典会場内に3基設置 魚津たてもん保存会、町内関係者
- ・飾花プランター：会場を彩るプランター180基を作成 花と緑の銀行魚津支店 80名
- ・フラワーアート：式典会場内に2箇所設置（写真参照）
花と緑の銀行魚津支店（上野方地区、加積地区）
- ・苗木のホームステイ：植樹祭飾花用の苗木育成 市内全小・中学校
- ・ボランティア活動：会場内の清掃、植樹会場整備、木柵の防腐処理など：市民 約200名

○サテライト会場の設置

- ・朝市との同時開催、苗木 1,000本無償配布、魚津沖クルーズの実施

○行幸啓

- ・天皇皇后両陛下の沿道でのお出迎え、お見送りに約15,000人参加

○PRフラッグ事業

- ・植樹祭PRフラッグの製作、設置に協力金を募集



花と緑の銀行魚津支店 上野方地方銀行 と 加積地方銀行 の皆さん(16名)で「フラワーアート」に取り組んでいただきました。

植樹祭に参加される全国の皆さんに魚津市をPRしたいという思いから、魚津市民に親しまれている僧ヶ岳の雪絵を常緑草で、すそ野までを色とりどりの花で表現し、その山々から魚津市に流れる川を白砂利で、豊かな自然を様々な植物を配置することで表現しました。

フラッグ協力金 確定数

3月1日～5月28日

設置施設	協力者数（人）※2		金額（円）
	ミラたん	タテモン	
市役所 外 7か所 ※1	1,000	710	
合計	1,710		
合計金額			293,630

○フラッグ設置状況



※1 協力金受付場所

魚津市役所 3階 農林水産課、桃山運動公園、魚津駅前観光案内所、ありそドーム、魚津埋没林博物館、魚津総合体育館、魚津水族館、黒部市地域観光ギャラリー「のわまーと」（4月末より追加）

※2 ストラップについては「ミラたん」「たてもん」各1,000個作製